

## 基本方針

福井県産業会館、福井県産業振興施設（以後「サンドーム福井」という）の両施設ともにこれまで以上の利用者へのサービス向上を図るために、適切な保守管理と早期修繕を実施するなど施設の長寿命化を見据えた計画的な維持管理、年々変化する利用需要に対応した利用促進、職員の人材育成や資質の向上に努めながら、利用率向上と事業収入の確保を図る。

また、今年度は、第73回国民体育大会（福井しあわせ元気国体）および第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）が開催され、競技会場として、福井県産業会館はボクシング、サンドーム福井は体操、新体操、障害者卓球会場として利用されることになっている。昨年度までにプレ大会を終えており、施設管理者として、管理運営上の問題や課題がないか関係機関と十分な打ち合わせを行いながら受け入れ態勢を整え、大会成功に向けて最大限サポートしていく。

## I 施設の管理・運営について

### 1 福井県産業会館

#### (1) 利用目標

利用者の動向やニーズに的確に応えるとともに、国体の全館長期利用によって生じるリピーターとの日程調整等を図りながら、積極的な営業活動を実施し、利用率向上と事業収入の確保を図る。

(事業収入目標) 116,000千円

(利用率目標) 1・2号館平均・・・61%以上

#### (2) 施設等の管理

安全安心で快適な施設提供のため、長寿命化を見据えた定期的な保守点検と計画的な修繕や改修を実施し利用者サービスの維持・向上に努める。

① 1号館照明設備LED更新工事 (13,610千円)

② 展示場内電気積算計取替工事 (1,500千円)

### 2 サンドーム福井

#### (1) 利用目標

北陸3県で唯一、約1万人を収容できる施設（アリーナ）であることや約1,800台の無料駐車場を備えていることなどをイベント主催者等に積極的にPRし、コンサート需要の掘り起こしやリピーターの確保に努めるとともに、利用者の意見・要望を反映した施設運営を進めながら利用率向上と事業収入確保を図る。

(事業収入目標) 135,000千円

(利用率目標) イベントホール・・・51%以上

小ホール・・・51%以上

## (2) 施設等の管理

軽微な修繕については、迅速な対応に努めるとともに、大規模な修繕を要する案件については、県へ報告、改修要請を行うなど施設が安心して利用できるよう管理に努める。

## (3) 自主企画事業の開催

### ①「おもしろフェスタ in サンドーム福井 2018」(7月28日(土)～29日(日)開催予定)

“ふくいのものづくり”をテーマに福井県内の科学系学校や企業・団体等と連携し、様々な展示・実演・体験を通して、子供たちに科学やものづくりに対する関心を深めてもらうとともに、さらに今年度は、県下全域へ参加の働きかけを強化し、全県的なイベントとして幼児、小学生から中学、高校生、さらには成人までもが楽しめる催しとしての人の輪を広げていく。

また、デザインセンターふくいと共催し、福井ものづくりキャンパスの機能を十分に活かしたデザインの体験や作品展などを実施し、新たな利用も可能となった施設のPRにも努めていく。

(目標)・参加(企業・団体)・・・60団体以上

・来場者数・・・16,000人以上

### ②国体・障スポ開催後のスポーツ関連イベントの開催(12月開催予定)

サンドーム福井にて「福井しあわせ元気国体」・「福井しあわせ元気大会」開催後の感謝イベントを県と連携して開催し、これまでに高まった機運を活かして今後も大会成果を引き継ぐイベントとする。

## II 見本市・展示会等の各種イベントの誘致(利用促進策)について

### 1 広報・宣伝

#### (1) イベント情報誌の発行、ポスターの作成

福井県産業会館・サンドーム福井の両施設の催しなどを掲載した、「イベント情報誌 SANSUN」(2カ月に1回発行)を公共施設、集客施設、商業施設、イベント企画会社等に配付、掲示し、来場を促進する。

#### (2) ホームページの充実

閲覧者の端末機によって、パソコン専用とスマートフォン専用に分けたホームページでの情報充実と定期的な更新に努め、来場者、利用者ともに利便性の高い内容とする。

また、メールマガジンを毎週発行し、タイムリーなイベント情報を提供する。

サンドーム福井のコンサート時には、ホームページとともに新たに開始したツイッターも活用し、駐車場、交通アクセス(迂回路)マップの他、当日の駐車場の状況をリアルタイムに公開する。

#### (3) 販促品の配付

利用促進ツールとして、両施設の名称やロゴを入れたカレンダーや文具等のグッズを製作し、営業活動での利用や利用者へのお礼として配付する。

#### (4) FM ラジオ放送の活用

月1回、FM放送を利用し全県下に向け、両施設のイベント情報やサンドーム福井のコンサート情報、施設案内、県内産業や観光に関する情報などを放送する。

また、丹南のコミュニティFMにより、タイムリーなイベント情報や施設案内を1日2回放送する。

### 2 営業活動

#### (1) 体制

福井県産業会館・サンドーム福井の両施設一体となった営業体制を強化するとともに、週一回の合同営業会議による顧客情報、業種別景況動向、類似施設利用状況などの情報共有に努め、計画的・効率的・効果的な利用促進を図る体制とする。

#### (2) 活動

- ・広域的ネットワークを形成する県内メディアとの情報交換、連携強化と県内・外への営業活動によるイベントの誘致を行い、新たなイベントや実施企業の掘り起こしに努める。
- ・プロモーターとの連携を更に密にし、サンドーム福井の利点、魅力を積極的にPRしながらコンサート需要の掘り起こしに努める。
- ・福井県観光連盟や福井観光コンベンションビューロー等関係機関と協力しながら、コンベンション開催情報の収集、誘致活動を実施する。
- ・利用者にとって幅広い選択肢となるよう両施設の強みを活かした営業を実施する。

### Ⅲ 産業・観光情報の提供について

#### 1 福井県産業会館

県および市・町の観光振興担当部局との連携を図り、季節に応じた魅力的な内容・情報の提供（ポスター、パンフレットの充実等）を実施する。

壁面ガラスの展示コーナーでは、来場者が催事で来られた際に気軽に見て興味を示してもらえるよう国指定伝統的工芸品団体と福井県指定郷土工芸品団体等に依頼し、展示物の内容充実と定期的な更新に努め、県内産業の紹介と販路拡大に寄与する。

#### 2 サンドーム福井

多数の来場者に対し効果的に県内の産業や観光の情報を発信するため、イベントホール棟入口ロビー等においてポスター貼付やパンフレット配置など魅力あるPRに努め、情報提供機能の強化を図る。

福井ものづくりキャンパスに造られた多目的ホールやワークルームを利用し、デザインセンターふくい等との連携による伝統工芸品等県産品の展示販売や企画展等を実施し、県内産業の紹介や販路拡大に寄与する。

また、全県下をカバーするFM福井や丹南地域の丹南FMを利用して、県内の産業や観光に関する情報など放送する。